

第2回 旭川市GX懇談会

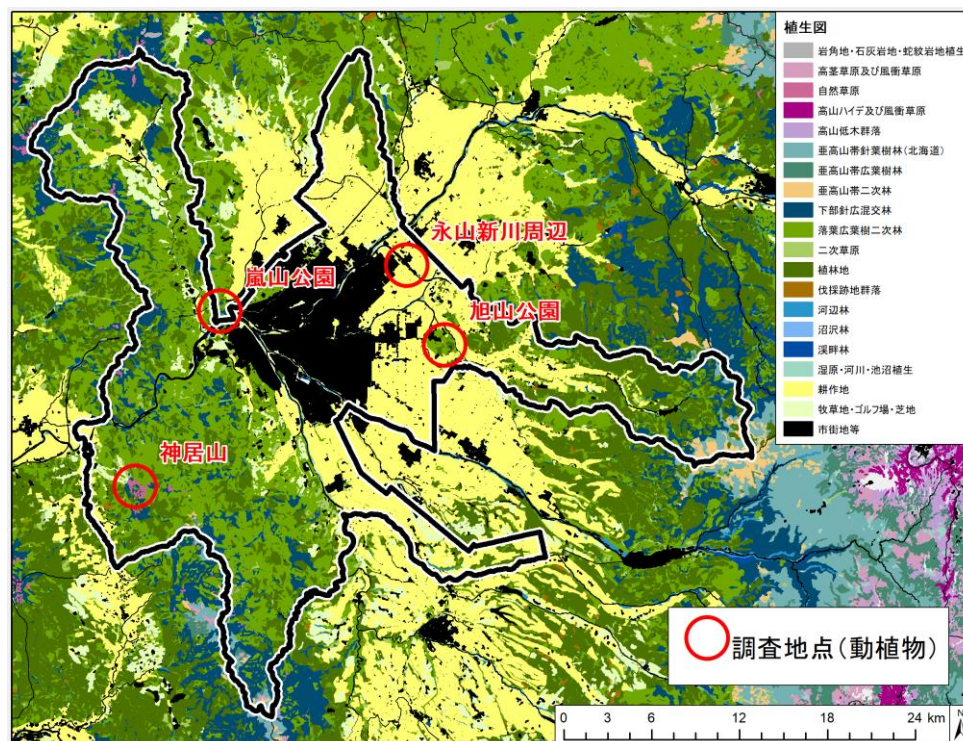
調査等の実施状況 について

(1)調査概要

①動植物調査

調査対象	調査時期		
鳥類	夏季(8/28-29)	秋季(10/14)	冬季(12月下旬頃)
昆虫類	夏季(8/28-29)	—	—
維管束植物	夏季(8/28-29)	—	—

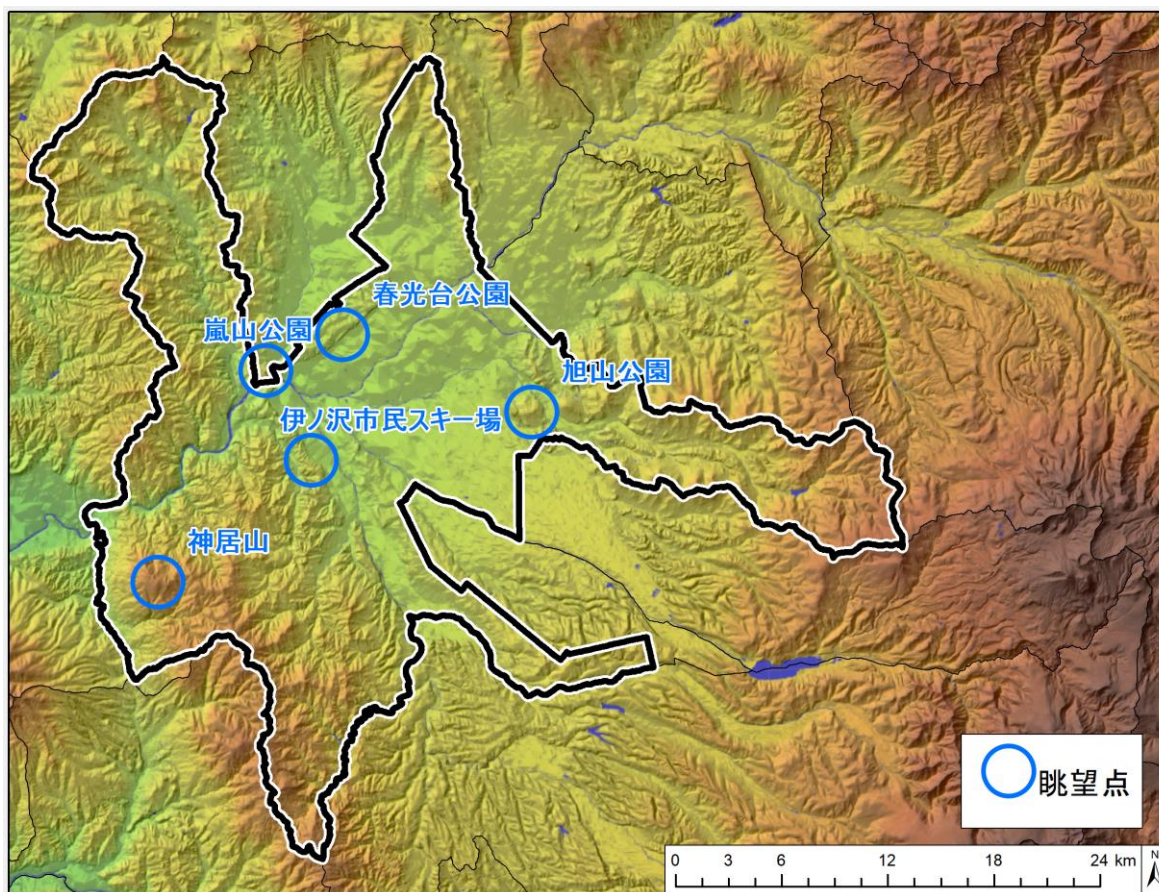
調査地	夏季	秋季	冬季
旭山公園	●	●	●
嵐山公園	●	●	●
神居山	●	●	●
永山新川	—	●	●



(1)調査概要

②景観調査

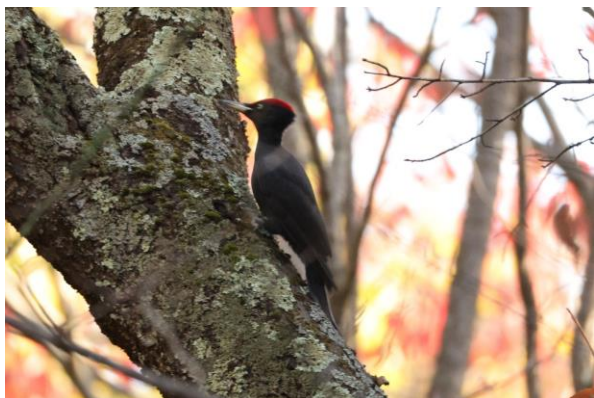
調査時期	展葉期(8/28-29)、紅葉期(10/14)
調査地	旭山公園、嵐山公園、神居山、春光台公園、伊ノ沢市民スキー場



(2)調査結果

①動植物調査

調査対象	観察された主な重要種	
	夏季	秋季
鳥類	なし	クマゲラ、エゾライチョウ、 ハイタカ、マガン
昆虫類	なし	—
維管束植物	なし	—



クマゲラ



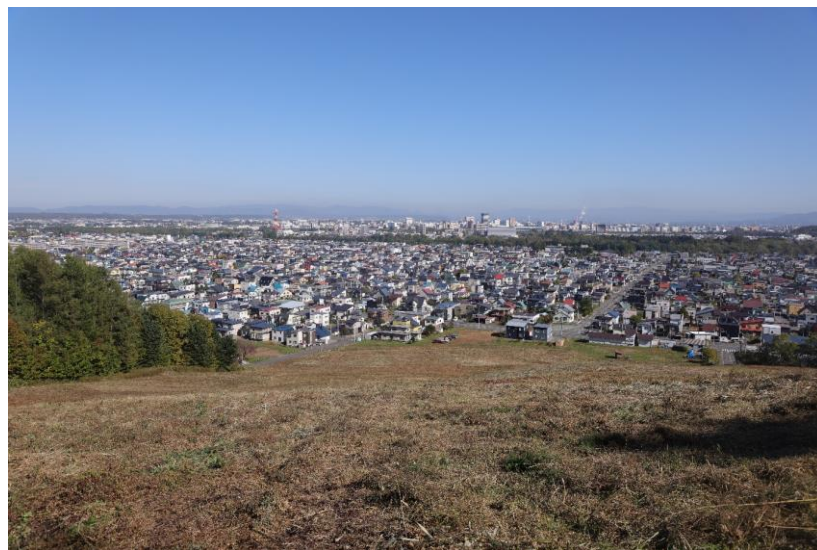
マガン

(2)調査結果

②景観調査



(展葉期)



(紅葉期)

伊ノ沢市民スキー場

(1)ヒアリング調査概要

専門分野	専門家の所属・氏名	ヒアリング事項
鳥類	東京農業大学オホーツクキャンパス 北方圏農学科 白木彩子 准教授	道基準の“特に考慮すべき希少種生息地への配慮への考え方”における希少種のうち、より具体的な生息・繁殖状況のほか、今後予定されている保護増殖事業や再生可能エネルギー事業に関する配慮事項などを確認
昆虫類	北海道教育大学旭川校 安藤秀俊 教授	北海道特産種（または準特産種）といった重要種について、生息・繁殖状況のほか、保全活動や再生可能エネルギー事業に関する配慮事項などを確認
植物類	財団法人旭川市公園緑地協会	旭川市で基準標本産地となっている植物は最大限保全されることが望ましいため、生息・繁殖状況のほか、今後予定されている保護増殖事業や再生可能エネルギー事業に関する配慮事項などを確認
自然環境	大雪と石狩の自然を守る会 （あさひかわ自然共生ネットワーク） 寺島一男 代表	旭川市内の重要種等について、生息・繁殖状況のほか、保全活動や再生可能エネルギー事業に関する配慮事項などを確認

(2)ヒアリング調査結果

専門分野	ゾーニングマップでの対応(予定)
鳥類	希少種の繁殖地や、今後予定されている保護増殖事業のエリアについて 保全エリア・調整エリア等に設定
昆虫類	北海道特産種（または準特産種）といった重要種の生息地のうち、保全の必要性が高いエリアについて保全エリア・調整エリア等に設定
植物類	基準標本産地や希少種の生育地のうち、保全の必要性が高いエリアについて保全エリア・調整エリア等に設定
自然環境	特に重要な旭川市の自然環境資源について、保全の必要性が高いエリアについて保全エリア・調整エリア等に設定

3 他都市の事例収集

(1)調査概要

①再エネ設置関連条例を制定している北海道内市町村の調査

調査目的	条例の制定状況、再エネを導入しない区域の設定状況を把握し、旭川市のゾーニングマップを作成する際の参考とする。
調査方法	各市町村の条例を閲覧してリストアップ
調査項目	目的、対象再エネ種別、導入不可エリア(抑制区域)の設定状況、主な手続き等

②ゾーニングマップを公表している北海道内市町村の調査

調査目的	ゾーニングの区分、促進区域の設定状況を把握し、旭川市のゾーニングマップを作成する際の参考とする
調査方法	各市町村のホームページ等を閲覧してリストアップ
調査項目	作成年月、再エネ種別、ゾーニングの区分、促進区域の設定状況 等

(1)関係者ヒアリング概要

①北海道庁

ヒアリング先	ヒアリング概要
北海道経済部 G X 推進局 G X 推進課	- 北海道における促進区域の設定に関する環境配慮基準（道基準）について - 動植物の分布に関する地理情報についてなど

②農業関係者

ヒアリング先	ヒアリング調査の予定
旭川市農政課	- 再エネ発電事業に係る配慮事項について - 地域共生型・裨益型の再エネ発電事業について
JAあさひかわ	- 営農型太陽光発電や農業施設での太陽光発電の有望箇所について - 地域共生型・裨益型の再エネ発電事業について
JAたいせつ	同上。
JA東旭川	同上。
JA東神楽	同上。

(1)関係者ヒアリング概要

③林業関係者

ヒアリング先	ヒアリング調査の予定
上川中部森林管理署	・ 国有林野の貸付について ・ 保安林の取り扱いについて
旭川市森林組合	・ 再エネ発電事業に係る配慮事項について ・ 地域共生型・裨益型の再エネ発電事業について
旭川地方森林整備事業協同組合	・ 再エネ発電事業に係る配慮事項について ・ 地域共生型・裨益型の再エネ発電事業について

④観光関係者

ヒアリング先	ヒアリング調査の予定
旭川観光コンベンション協会	・ 再エネ発電事業に係る配慮事項について ・ 地域共生型・裨益型の再エネ発電事業について

⑤送配電関係者

ヒアリング先	ヒアリング調査の予定
北海道電力ネットワーク株式会社	・ 電力送電網の短期的な整備・強化・更新の予定について ・ 電力送電網の中長期的な整備・強化・更新の見込について

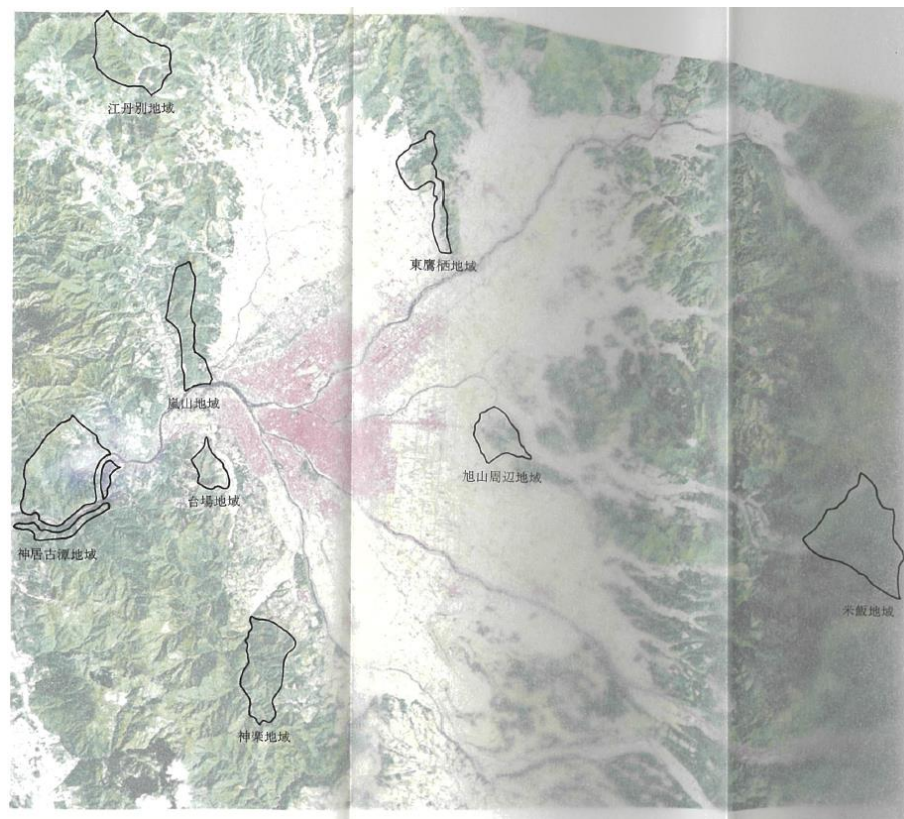
4 その他調査の実施について

(2) 農家アンケート調査

調査対象	農業協同組合（JAあさひかわ、JAたいせつ、JA東旭川、JA東神楽）に所属する正組合員のうち、大規模営農を行っている農家
調査方法	WEB アンケート
調査時期	2025年11月を予定
調査項目	・営農型太陽光発電の認知度・関心度 ・営農型太陽光発電導入に伴う期待・懸念事項 ・農作物作付（栽培）別の延面積 ・環境保全型農業における地域振興のあり方 ・自治体に求める支援事項 等

(3)動植物の文献調査

資料名	旭川の動・植物 目録・解説
発行	旭川市
発行年月	1991年3月



調査地

記録種数

地域	哺乳類	両爬虫類	鳥類	昆虫類	クモ類	植物類
神居古潭	5	8	83	631	38	428
嵐山	7	3	62	1,364	48	433
江丹別	7	4	61	664	39	404
東鷹栖	6	2	75	1,177	49	380
神楽	7	4	57	1,399	28	328
旭山	7	1	68	887	27	357
台場	9	2	61	769	13	304
米坂	4	1	72	1,104	17	313

※淡水魚類は、江丹別川、オサラッペ川、鱒取川、雨粉川、伊野川、米飯川、倉沼川、忠別川、美瑛川、牛朱別川で実施（記録17種）。